

令和4年度版
南 あ わ じ 市

施策概要・事業費・財源を写真付きで分かりやすく解説

事業概要説明書

1 万円単位の予算

本来市の予算は千円単位で記載していますが、事業概要説明書では分かりやすくするため、1万円単位で掲載しています。また、予算書の節と名称が異なるものもあります。前年度予算については、全ての補正予算を反映させることができないため、令和3年度当初予算の金額を記載しています。

～ 目 次 ～

令和4年度 重点事業

P. 1～P. 2

第1章

超高齢化社会の克服

27 事業 P. 3～P. 11

第2章

子育て環境の向上と教育の充実

37 事業 P. 12～P. 24

第3章

地域の資源を活かした地元産業の活性化

32 事業 P. 25～P. 35

第4章

安全・安心のまちづくり

19 事業 P. 36～P. 42

第5章

「対話と行動の行政」の実現によるまちづくり

9 事業 P. 43～P. 45

新型コロナウイルス感染症対策事業

P. 46～P. 50

※各事業の「財源内訳」欄中、「ふるさとまちづくり基金」「こども未来基金」「学ぶ楽しさ日本一基金」については、これまでに南あわじ市に寄附されたふるさと納税（ふるさと南あわじ応援寄附金）を原資としています。

※本説明書に記載されている担当課及び電話番号は令和3年度のものです。

SDGs(持続可能な開発目標)とは

SDGsとは、「Sustainable Development Goals」の略であり、平成27(2015)年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された国際社会の共通目標です。「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向けて、「令和12(2030年)」を年限とする17のゴールと169のターゲットから構成されます。

法的拘束力はありませんが、先進国・開発途上国を問わず、あらゆる人や事業者が参画し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組むことが示されています。

アイコンの記載について

事業概要説明書では、以下に示すSDGsアイコンのうち該当するアイコンを3ページ以降にそれぞれ表示しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



令和4年度 重点事業

政策の柱である「五つの行動」のうち、「通学路などの安全・安心」「移住・定住の促進」「観光振興の条件整備」に重点的に取り組みます。

(1) 通学路などの安全・安心

令和4年度事業費:10億7,337万円(昨年度予算額:7億4,157万円)

子どもが安全に通学できるよう、**グリーンベルト**や**転落防止柵**、**カーブミラー**などを重点的に整備するとともに、市内の道路や橋梁について、**地区からの要望や舗装の劣化が激しい路線、通学路の修繕や改良**を実施します。あわせて近年相次ぐ河川氾濫などを踏まえ、浸水被害を未然に防止するため、**河川の浚渫や護岸整備、排水路の整備**を行い、安全・安心なまちづくりを進めます。

<通学路の安全対策>

・グリーンベルト設置事業 (掲載ページ P. 38 事業番号 9)	事業費	1,800万円
・交通安全啓発事業 (掲載ページ P. 39 事業番号 10)	事業費	1,256万円
・交通安全施設等の充実 (掲載ページ P. 39 事業番号 11)	事業費	1,661万円



<道路・河川の環境改善>

・排水対策事業 (掲載ページ P. 36 事業番号 1)	事業費	3億1,720万円
・河川や都市排水路の維持 (掲載ページ P. 36 事業番号 2)	事業費	6,600万円
・道路橋梁維持事業 (掲載ページ P. 38 事業番号 7)	事業費	3億4,420万円
・道路新設改良事業 (掲載ページ P. 38 事業番号 8)	事業費	2億9,880万円



(2) 移住・定住の促進

令和4年度事業費:2億1,009万円 (昨年度予算額:1億4,980万円)

コロナ禍で地方での生き方が見直されていることを契機とし、**移住・定住を望む方を支援**するため、**お試し移住者への助成、マイホーム取得費の助成や空き家の利活用**に対して支援します。

また、課題となっている第1次産業の担い手の確保のために**新規就農者の環境整備や新規就農時の資金助成の実施、漁業体験を支援**し、就業につなげることで、総合的に移住・定住を促進します。

<移住・定住支援>

・移住支援事業 (掲載ページ P. 8 事業番号 17)	事業費	560万円
・マイホーム取得補助事業 (掲載ページ P. 8 事業番号 18)	事業費	4,260万円



・結婚新生活支援事業 (掲載ページ P. 9 事業番号 19)	事業費	330万円
・新婚世帯家賃補助事業 (掲載ページ P. 9 事業番号 20)	事業費	1,170万円
・奨学金返済支援事業 (掲載ページ P. 9 事業番号 21)	事業費	240万円
・通勤・通学者交通費助成事業 (掲載ページ P. 10 事業番号 22)	事業費	1,100万円
・多世代同居・近居支援事業 (掲載ページ P. 10 事業番号 23)	事業費	4,000万円
・空き家活用推進事業 (掲載ページ P. 10 事業番号 24)	事業費	1,080万円



＜就業・就労支援＞

・産業活力アップ起業支援事業 (掲載ページ P. 11 事業番号 26)	事業費	2,600万円
・新規就農総合対策事業 (掲載ページ P. 25 事業番号 1)	事業費	4,145万円
・水産業就業体験事業 (掲載ページ P. 28 事業番号 12)	事業費	200万円
・介護・看護人材確保対策事業 (掲載ページ P. 11 事業番号 25)	事業費	744万円
・保育士確保対策事業 (掲載ページ P. 22 事業番号 32)	事業費	580万円



(3) 観光振興の条件整備

令和4年度事業費:6億9,654万円 (昨年度予算額:1億6,778万円)

ポストコロナ社会を見据えた長期滞在型観光の推進のため、鳴門市と連携し**広域観光ブランディング事業**を実施します。また、**灘黒岩水仙郷リニューアル事業、大鳴門橋周辺環境整備事業**などの観光基盤の整備を継続して、国内観光やインバウンド需要の取り込みを推進します。

・広域観光ブランディング事業 (掲載ページ P. 31 事業番号 21)	事業費	2,714万円
・灘黒岩水仙郷リニューアル事業 (掲載ページ P. 32 事業番号 22)	事業費	4億4,340万円
・大鳴門橋周辺環境整備事業 (掲載ページ P. 32 事業番号 23)	事業費	2億2,600万円



第1章

超高齢化社会の克服

高齢者等元気活躍推進事業



担 市民協働課0799-43-5244

1

R4年度事業費 1,260万円
昨年度予算額 1,480万円

「人生100年時代」を迎え、シニア世代の方々が仕事や子育てで培った能力や経験を生かし、誇りを持って社会を支える側として活躍する「生涯活躍社会」の実現を目指しています。

特に人手不足で悩む施設での活動をポイント化した「おもしろポイント制度」と高齢者の働きやすい環境整備を進める「働くシニア応援プロジェクト」を推進します。

主な経費

高齢者等元気活躍推進事業支援業務委託料 900万円

おもしろポイント料 80万円

財源内訳

国庫支出金 425万円

おもしろポイント原資 80万円

ふるさとまちづくり基金 755万円



健康づくり事業（町ぐるみ健診等）



担 健康課0799-43-5218

2

R4年度事業費 9,687万円
昨年度予算額 9,646万円

心臓病や脳卒中などの生活習慣病を予防するため、健診による早期発見、正しい健康管理について保健指導や各種がん検診等を実施します。また、加入する健康保険において人間ドックの助成制度のない40歳以上の市民を対象に人間ドック受診費用の助成を行います。

主な経費

町ぐるみ健診委託料 8,690万円

看護師等報償費 248万円

人間ドック受診補助金 20万円

財源内訳

市一般財源 6,826万円

国庫支出金 28万円 / 県支出金 162万円

町ぐるみ健診個人負担金等 2,671万円



予防接種事業



担 健康課0799-43-5218

3

R4年度事業費 1億693万円
昨年度予算額 1億1,010万円

BCGや四種混合、麻しん風しん、小児肺炎球菌予防接種など、予防接種法で定められた定期接種を実施します。一定の年齢で接種を受けることが望ましいとされていることから、子どもの予防接種は無料です。

また、高齢者インフルエンザや高齢者肺炎球菌予防接種については、費用の一部を助成します。

主な経費

定期予防接種費（小児用肺炎球菌等） 7,230万円

高齢者インフルエンザ予防接種費 2,956万円

高齢者肺炎球菌予防接種費 320万円

財源内訳

市一般財源 1億686万円

県支出金 7万円



高齢者の保健事業と 介護予防の一体的実施事業



担 長寿・保険課0799-43-5217

4

R4年度事業費 250万円
昨年度予算額 320万円

高齢者の抱える多種多様な健康課題に対応するため、高齢者宅やいきいき百歳体操などの通いの場へ栄養士、保健師が訪問して保健指導を行うなど、保健事業と介護予防を一体的に実施し、高齢者の健康増進、健康寿命の延伸を図ります。

主な経費

保健師等報償費 227万円

財源内訳

高齢者保健事業・介護予防一体的実施業務委託金
250万円



老人福祉サービス事業



担 長寿・保険課0799-43-5217

5

R4年度事業費 2億5,334万円
昨年度予算額 2億7,106万円

自立した生活が困難であったり、一人暮らしに不安がある高齢者に対して、施設入所の支援を行います。また、住み慣れた地域で継続して生活するための老人福祉サービスを提供します。

主な経費

養護老人ホーム保護措置費 2億2,000万円
高齢者生活支援ハウス運営委託料 600万円
在宅高齢者等紙おむつ支給事業 930万円

財源内訳

市一般財源 1億9,095万円
老人ホーム入所者個人等負担金・分担金 5,279万円
基金利子(地域福祉基金) 30万円
ふるさとまちづくり基金 930万円



高齢者の生きがいづくり事業



担 長寿・保険課0799-43-5217

6

R4年度事業費 3,189万円
昨年度予算額 3,348万円

健康や体力を維持、改善していくスポーツ大会や健康づくりのほか、在宅福祉を支える友愛活動や地域社会の日常的な奉仕活動などの社会福祉活動等を行う老人クラブに対して活動補助金を交付します。また、長寿を祝う敬老会等を実施する地区に対して補助を行います。

主な経費

単位老人クラブ補助金 1,530万円
敬老会事業補助金 685万円
老人クラブ連合会補助金 571万円

財源内訳

市一般財源 935万円
県支出金 1,047万円
ふるさとまちづくり基金 1,207万円



高齢者保健福祉月間祝福事業



担 長寿・保険課0799-43-5217

7

R4年度事業費 1,795万円
昨年度予算額 1,774万円

多年にわたり社会に貢献してきた高齢者に対し、感謝と長寿を祝福するために敬老祝金を支給するほか、百歳以上の長寿者と金婚夫婦に記念品を贈呈します。

主な経費

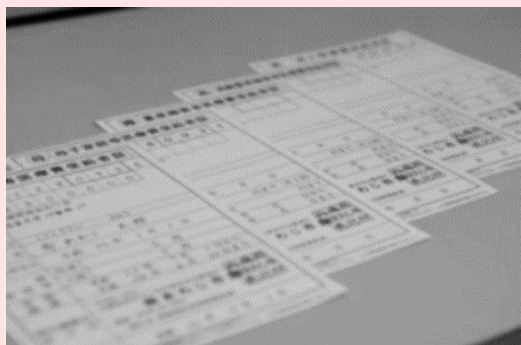
敬老祝金 1,703万円
長寿祝記念品 69万円
金婚夫婦記念品 23万円

財源内訳

市一般財源 1,795万円



福祉医療費の助成



担 長寿・保険課0799-43-5217

8

R4年度事業費 1億1,727万円
昨年度予算額 1億1,702万円

高齢者や重度心身障害者など経済的に恵まれない方や医療費が高額になる方の医療費等を公費負担し、経済的負担の軽減を図ります。

主な経費

高齢期移行医療費助成金 514万円
重度障害者医療費助成金 5,651万円
高齢重度障害者医療費助成金 5,391万円

財源内訳

市一般財源 5,205万円
県支出金 5,242万円
高齢障給付調整金等 1,280万円



障害者相談支援体制の充実



担 福祉課0799-43-5216

9

R4年度事業費 1,573万円
昨年度予算額 1,573万円

「淡路圏地域生活支援拠点」と「南あわじ市障害者基幹相談支援センター」を中心とした、障害者の地域生活支援及び相談支援を行います。

「地域生活支援拠点」では、障害者の高齢化等を見据え、障害者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を整えるため、専門性の高い相談や困難ケースの対応、地域の支援体制づくりなどを実施します。

「障害者基幹相談支援センター」では、総合的・専門的な相談支援の実施をはじめ、地域の相談支援体制強化、地域移行・地域定着支援、権利擁護・虐待防止の普及・啓発などを進めます。

主な経費

障害者相談支援業務委託料 1,044万円
基幹相談支援センター業務委託料 223万円
地域生活拠点業務負担金 306万円

財源内訳

市一般財源 1,361万円
国庫支出金 141万円 / 県支出金 71万円



障害者（児）福祉サービス事業



担 福祉課0799-43-5216

10

R4年度事業費 10億4,864万円
昨年度予算額 10億5,676万円

地域の中で一人ひとりが安心して障害に応じた生活が送れるよう生活介護や就労支援等の各種支援を行います。

主な経費

障害者総合支援（介護給付費・自立支援医療費） 9億2,504万円
障害者総合支援（地域生活支援） 3,245万円
地域活動支援センター基礎的事業補助金 1,546万円
きらら・ウインズ指定管理料 1,300万円

財源内訳

市一般財源 3億1,329万円
国庫支出金 4億8,672万円 / 県支出金 2億4,110万円
ふるさとまちづくり基金 753万円



地域福祉拠点づくり・人材育成補助



担 福祉課0799-43-5216

11

R4年度事業費 2,650万円
昨年度予算額 2,650万円

地域福祉の中核的機関として、福祉ニーズに応える社会福祉協議会へ補助金を交付します。補助金は、学習機会の提供や交流・ネットワーク推進、情報収集・提供、相談事業として、また、法人運営や地域福祉企画運営、地域福祉サービスにかかる事業費に活用されます。

主な経費

福祉コミュニティ推進費補助金 2,150万円
生活困窮者支援基盤づくり事業委託料 400万円
ボランティア活動支援費補助金 100万円

財源内訳

市一般財源 2,442万円
国庫支出金 200万円 / 県支出金 8万円



生活困窮者の支援



担 福祉課0799-43-5216

12

R4年度事業費 6億6,877万円
昨年度予算額 5億3,276万円

資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する方に対し、困窮の程度に応じて生活保護費を支給します。

また市役所に生活困窮者自立相談支援員を配置して常時窓口や電話相談に応じるとともに、就労支援員も配置し毎月2回のハローワーク巡回相談を開設するなど就労支援・相談にも応じています。

主な経費

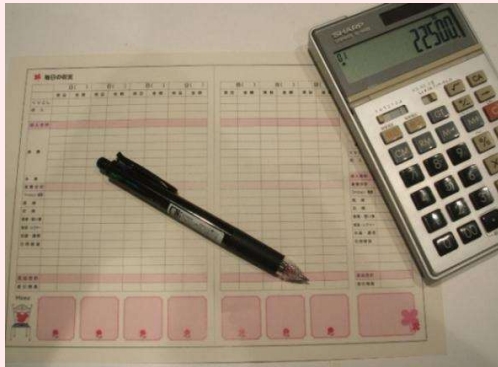
医療扶助費 4億3,440万円
生活扶助費 1億4,410万円
住宅扶助費 4,060万円
生活困窮者自立支援法関係事業 1,521万円

財源内訳

市一般財源 1億5,799万円
国庫支出金 4億9,721万円
県支出金 1,357万円



生活の安定を目的とした福祉施策



担 福祉課0799-43-5216

13

R4年度事業費 2,000万円
昨年度予算額 2,600万円

生活困窮者の負担軽減を目的とし、高齢者のみの世帯、障害者がいる世帯、ひとり親世帯等に対して、水道基本使用料等への補助により生活支援を行います。

主な経費

水道基本使用料等生活支援福祉補助金 2,000万円

財源内訳

市一般財源 2,000万円



コミュニティバスの運行



担 市民協働課0799-43-5244
長寿・保険課0799-43-5217

14

R4年度事業費 1億1,861万円
昨年度予算額 1億1,631万円

コミュニティバス「らん・らんバス」の運行により、市民の交通手段を確保するとともに、病院や大型商業施設を中心とした乗り継ぎ拠点や利用者の多いバス停にベンチを設置するなど待合環境を整備することにより利便性の向上を図ります。

また、高齢者及び障害者への運賃助成による外出支援を行います。

主な経費

コミュニティバス運行委託料 1億1,140万円

高齢者・障害者への運賃助成 300万円

バス停用ベンチ設置費 140万円

財源内訳

市一般財源 3,293万円

県支出金 1,045万円

運賃収入 1,050万円

ふるさとまちづくり基金 6,473千円



民間路線バスへの運行費補助金



担 市民協働課0799-43-5244

15

R4年度事業費 1,910万円
昨年度予算額 2,476万円

市民の生活移動手段となっている路線の存続の必要性から、民間路線バスの運行費を助成します。

また、住民及び観光客の利便性を向上するため、再編した洲本市コミュニティバス上灘・沼島線について、運行にかかる経費を洲本市と走行距離数で按分し負担します。

令和4年度は、長田線・都志線・鳥飼線の再編を計画しています。

主な経費

地方路線バス運行補助金(長田線、鳥飼線、都志線) 1,500万円

市域間バス路線運行負担金(上灘・沼島線) 410万円

財源内訳

市一般財源 896万円

県支出金 117万円

ふるさとまちづくり基金 897万円



バス利用促進事業（路線バス運賃助成）



担 市民協働課0799-43-5244

16

R4年度事業費 1,420万円
昨年度予算額 0万円 （債務負担行為）

市域を跨いで運行する路線バスは、通学や通院等市民の生活に欠かせないものであることから、運賃の一部を助成し利用促進を図ることにより、路線の維持・確保につなげます。

主な経費

バス利用促進事業補助金 1,420万円
（債務負担行為）

※令和4年度は債務負担行為のみ。

財源内訳

市一般財源 0万円



移住支援事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

17

R4年度事業費 560万円
昨年度予算額 1,000万円

島外から市内へ移住（UJIターン）する意思のある人に対して民間賃貸住宅への居住にかかる初期費用や移住にかかる費用の一部を補助することにより、費用負担の軽減を行い、本市への移住・定住の促進を図ります。

主な経費

移住支援補助金 560万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 560万円



マイホーム取得補助事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

18

R4年度事業費 4,260万円
昨年度予算額 4,000万円

島外からの転入者の増加ならびに定住促進を図るため、市内に住宅を建築または購入する方へ住宅取得費用の一部を補助します。

主な経費

マイホーム取得補助金 4,260万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 4,260万円



結婚新生活支援事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

19

R4年度事業費 330万円

昨年度予算額 330万円

婚姻による新生活をスタートするためのイニシャルコスト(敷金・礼金、引越費用等)の一部を支援し、経済的負担を軽減することで結婚促進、定住促進を図ります。

主な経費

結婚新生活支援事業補助金 330万円

財源内訳

国庫支出金 165万円

ふるさとまちづくり基金 165万円



新婚世帯家賃補助事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

20

R4年度事業費 1,170万円

昨年度予算額 1,160万円

定住促進事業として、新婚世帯で民間の賃貸住宅に入居している方へ補助金を交付します。補助金の限度額は、家賃に応じて定めており、期間は最長3年間となっています。

主な経費

新婚世帯家賃補助金 1,170万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 1,170万円



奨学金返済支援事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

21

R4年度事業費 240万円

昨年度予算額 0万円(新規)

地域を支える若者の生活を支援するため、南あわじ市に定住し、奨学金等を返済しながら働く若者に対し、返済金の一部を補助します。

主な経費

奨学金返済支援事業補助金 240万円

財源内訳

国庫支出金 240万円



通勤・通学者交通費助成事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

22

R4年度事業費 1,100万円
昨年度予算額 1,090万円

定住人口維持のため、高速バス等を利用する通勤・通学者へ交通費を助成します。交通費に対する助成額は、通勤者（通勤手当を除く）及び島内通学者は2割、島外通学者3割となっています。

主な経費

通勤・通学者交通費助成金 1,100万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 1,100万円



多世代同居・近居支援事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

23

R4年度事業費 4,000万円
昨年度予算額 4,000万円

市内の定住促進、家族の絆の再生や地域における共助を目的として、多世代で同居や近居をする際の住宅取得費またはリフォーム費用の一部を補助します。

主な経費

多世代同居・近居支援事業補助金 4,000万円

財源内訳

市一般財源 252万円

ふるさとまちづくり基金 3,748万円



空き家活用推進事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

24

R4年度事業費 1,080万円
昨年度予算額 880万円

急増する空き家利用ニーズに的確に対応するため、利活用が見込める空き家を空き家バンクに登録した場合等に補助金を交付します。

また、空き家改修に係る費用の一部を補助します。

主な経費

空き家確保支援事業補助金 200万円

定住促進空き家活用支援事業補助金 880万円

財源内訳

国庫支出金 200万円

県支出金 50万円

ふるさとまちづくり基金 830万円



介護・看護人材確保対策事業



担 福祉課0799-43-5216

25

R4年度事業費 744万円
昨年度予算額 0万円（新規）

介護・看護人材の安定的な確保を図るとともに移住・定住の促進を目的として、社会福祉法人等に就職する介護・看護職員に対して、就労一時金の支給及び家賃の補助を行います。

主な経費

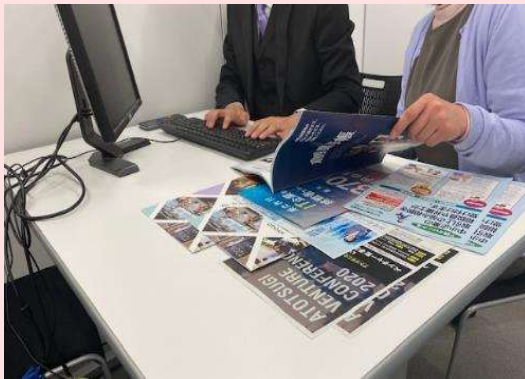
介護・看護職員確保対策補助金 744万円

財源内訳

国庫支出金 744万円



産業活力アップ起業支援事業



担 商工観光課0799-43-5221

26

R4年度事業費 2,600万円
昨年度予算額 900万円

地域経済の活性化及び雇用の確保を図るため、事務所等開設費や起業後のランニングコストに加え、空き家や空き店舗の取得費用など、起業等に要する費用の一部に補助を行います。

また、兵庫県と協調し、高度IT技術を要する起業家やコワーキングスペースの開設費の一部に補助を行います。

主な経費

IT・コワーキング開設支援事業補助金 700万円

起業支援及び空き家等活用支援事業補助金 1,900万円

財源内訳

国庫支出金 1,900万円

ふるさとまちづくり基金 700万円



ふるさと南あわじ応援寄附金事業の奨励



担 ふるさと創生課0799-43-5205

27

R4年度事業費 7億7,100万円
昨年度予算額 6億5,500万円

ふるさと南あわじ応援寄附金事業を奨励し、本市の特産品や空き家管理サービスなどを返礼品として贈答することにより、全国に向けて「南あわじ市」をPRし、本市のファン・サポーター（関係人口）の増大を図ります。

また、魅力ある返礼品の掘り起しを進めるとともに、効果的な広報活動により幅広い年代に南あわじ市の認知度を向上させ、「ふるさと南あわじ応援寄附金」の増加を目指します。

主な経費

寄附金返礼品代 4億5,000万円

返礼品配送代 1億1,250万円

ポータルサイト利用料 1億3,950万円

財源内訳

市一般財源 7億7,100万円



第2章

子育て環境の向上と 教育の充実

コアカリキュラム推進事業



担 学校教育課0799-43-5231

1

R4年度事業費 400万円
昨年度予算額 460万円

南あわじ市が世界に誇る伝統芸能「淡路人形浄瑠璃」を学校教育の中心課程に据えて、義務教育の9年間の中で、実際に人形に触れながら歴史や背景、魅力を学び、主体的な学びを深める教育を推進します。

主な経費

淡路人形座出前講座等謝礼金 80万円
教材用備品購入費 250万円

財源内訳

国庫支出金 200万円
学ぶ楽しさ日本一基金 200万円



小中学校の英語教育の充実



担 学校教育課0799-43-5231

2

R4年度事業費 5,309万円
昨年度予算額 5,310万円

外国語指導助手(JETプログラム等)を小学校へ4人、中学校へ4人配置し、外国語活動や英語の授業を行います。また、外国語活動支援員を配置し、小3～小6の英語教育の充実を図ります。

主な経費

外国語指導助手報酬(中学校4人) 1,699万円
外国語指導助手報酬(小学校4人) 1,851万円
外国語活動支援員報酬 907万円
外国人講師住宅借上料 401万円

財源内訳

市一般財源 4,474万円
学校組合負担金 619万円
講師住宅使用料 216万円



ICT環境整備事業



担 教育総務課0799-43-5230
学校教育課0799-43-5231

3

R4年度事業費 1億2,645万円
昨年度予算額 1億9,312万円

「GIGAスクール構想」に基づき、タブレット端末や電子黒板を使用した授業を実施し、今後の社会において基盤となる情報活用能力を養います。また、日ごろからタブレット端末を家庭へ持ち帰り、ドリル学習やオンライン学級活動などを実施し、コロナ禍等においても子どもたちの『学び』を止めない環境の構築を目指します。

主な経費

情報端末運用管理等業務委託料 7,616万円
教育用コンピューター保守管理委託料 1,712万円
電子黒板借上料等 1,659万円

財源内訳

国庫支出金 6,841万円
学校組合負担金 172万円
学ぶ楽しさ日本一基金 5,632万円



スクールチャレンジ事業



担 学校教育課0799-43-5231

4

R4年度事業費 620万円
昨年度予算額 635万円

「学ぶ楽しさ日本一」を目指す事業の一環として、新教育課程の導入、学力向上、特別支援教育、いじめ・不登校問題など様々な課題に対応した教職員の資質向上研修や研究、体制づくり等を支援していくことで、各校が「学ぶ楽しさ」を追求する授業や行事、取り組みを展開し、特色ある学校づくりを進めていきます。

主な経費

スクールチャレンジ事業補助金 620万円

財源内訳

国庫支出金 310万円

学ぶ楽しさ日本一基金 310万円



アフタースクール事業



担 体育青少年課0799-43-5234

5

R4年度事業費 8,123万円
昨年度予算額 6,700万円

放課後児童クラブ(学童保育)と放課後子ども教室を融合したアフタースクールを展開しています。これまでの開設校区に加え、新たに2カ所の開設を進めていきます。専門講師や「まちの先生」といった地域の人材を活用しながら、遊びを通じた文化、スポーツなどの多様な体験プログラムを提供します。

主な経費

エリアマネージャー、スタッフ報酬等 4,972万円

講師等派遣委託料 496万円

講師等謝礼 1,840万円

財源内訳

市一般財源 1,231万円

国庫支出金 1,921万円 / 県支出金 753万円

企業版ふるさと南あわじ応援寄附金 100万円

アフタースクール事業利用料等 1,655万円

学ぶ楽しさ日本一基金 2,463万円



放課後児童クラブ(学童保育)



担 体育青少年課0799-43-5234

6

R4年度事業費 6,531万円
昨年度予算額 6,952万円

保護者の就労等により、昼間に留守となる家庭の児童を対象とした放課後児童クラブ(学童保育)を開設します。通常授業時は、授業終了時から午後6時まで、長期休暇中は午前8時から午後6時まで開設し、主に学校の空き教室等を利用して放課後の生活や遊びの場を提供します。

主な経費

支援員報酬等 4,910万円

学童保育業務委託料 555万円

財源内訳

市一般財源 798万円

国庫支出金 1,428万円 / 県支出金 1,428万円

学童保育利用料 1,278万円

学ぶ楽しさ日本一基金 1,599万円



放課後子ども教室



担 体育青少年課0799-43-5234

7

R4年度事業費 511万円
昨年度予算額 550万円

放課後の時間に、地域の方の協力を得ながら、公民館等で工作やおやつ作り等の体験活動や交流、遊びを通して子どもたちが健全に過ごせる居場所を提供します。

主な経費

教育活動サポーター謝礼 270万円
教育活動推進員謝礼 134万円
放課後子ども教室コーディネーター謝礼 81万円

財源内訳

県支出金 117万円
学ぶ楽しさ日本一基金 394万円



夢プロジェクト事業



担 体育青少年課0799-43-5234

8

R4年度事業費 300万円
昨年度予算額 139万円

小中学生を対象に、著名なスポーツ選手・文化人等を講師として招き、講演会を開催してスポーツや文化の魅力や楽しさ、努力する大切さを学ぶ機会を提供する「夢プロジェクト事業」を実施します。

主な経費

夢プロジェクト事業講師謝礼等 230万円

財源内訳

国庫支出金 150万円
企業版ふるさと南あわじ応援寄附金 100万円
学ぶ楽しさ日本一基金 50万円



サマースクール体験事業



担 体育青少年課0799-43-5234

9

R4年度事業費 114万円
昨年度予算額 167万円

市内の子どもたちを対象に、地域の人たちの協力を得て、長期休暇に子どもたちがより豊かで有意義に過ごせるよう、サマースクール（やまの学園等）を開催し、工作や野外活動等の体験活動を行います。

主な経費

教育推進員謝礼 93万円

財源内訳

学ぶ楽しさ日本一基金 114万円



小中学校大規模改修事業



担 教育総務課0799-43-5230

10

R4年度事業費 1,150万円
昨年度予算額 4億9,850万円

老朽化が進む小中学校校舎について、子どもたちが安心・安全な学校生活を送れるように、小中学校施設の大規模改修工事を実施します。令和4年度は、福良小学校の耐力度調査及び北阿万小学校の予防改修事業実施設計を行います。

また、令和3年度3月補正予算で、賀集・志知・榎列小学校、三原中学校の大規模改造事業費を計上し、令和4年度に実施します。

主な経費

福良小学校耐力度調査 700万円
北阿万小学校予防改修実施設計 450万円

財源内訳

市債(過疎対策事業債) 1,150万円



小中学校施設整備事業（営繕）



担 教育総務課0799-43-5230

11

R4年度事業費 3,120万円
昨年度予算額 1億280万円

松帆小学校防球ネット更新工事、神代小学校防犯カメラ更新工事、三原中学校運動場フェンス・防球ネット更新工事など、子どもたちが安全に安心して学校生活を送れるように、小中学校施設の改修等を行います。

主な経費

松帆小学校防球ネット更新工事 1,540万円
神代小学校防犯カメラ更新工事 220万円
小中学校トイレ洋式化工事 350万円
三原中学校運動場フェンス・防球ネット更新工事 550万円

財源内訳

市一般財源 170万円
市債(過疎対策事業債) 1,950万円
市債(公共施設等適正管理推進事業債) 1,000万円



学ぶ楽しさ支援センター整備事業



担 教育総務課0799-43-5230

12

R4年度事業費 1億5,651万円
昨年度予算額 610万円

「学ぶ楽しさ日本一」を目指し、幼児期から就労までの教育支援体制の実現、ICTを活用した教育など教職員の自主的活動の支援、防災教育の推進等を行うための拠点として旧三原志知小学校を利用し、「学ぶ楽しさ支援センター」を整備します。

主な経費

学ぶ楽しさ支援センター整備工事 1億5,330万円

財源内訳

市一般財源 51万円
市債(合併特例事業債) 1億4,620万円
学ぶ楽しさ日本一基金 980万円



不登校対策・心の相談の充実



担 学校教育課0799-43-5231

13

R4年度事業費 1,560万円
昨年度予算額 1,507万円

小中学校の引きこもり等の不登校者を受け入れるため、市内4か所で開設している適応教室で、学校復帰への支援・指導を実施します。教室では、カウンセリングによる教育相談や教育指導などを行います。

主な経費

適応教室指導員報酬等 1,459万円

財源内訳

市一般財源 1,371万円

学校組合負担金 189万円



子どもの遊び場づくり事業



担 教育総務課0799-43-5230
建設課0799-43-5226
社会教育課0799-43-5232

14

R4年度事業費 4,290万円
昨年度予算額 3,000万円

既存の公共施設を有効利用し、市民の憩いの場、交流の場及び子どもの遊び場づくりとして、親しみやすい環境を提供します。

小学校の校庭を、学校教育や社会体育活動に支障のない範囲で地域の人に開放します。

また、福良地区の旧南淡庁舎跡地と市立図書館敷地内に公園を整備します。

主な経費

学校遊具整備工事 2,350万円

福良地区公園整備工事 1,940万円

財源内訳

市一般財源 80万円

市債(合併特例事業債) 3,650万円

子ども未来基金 560万円



中学生までの医療費無料化



担 長寿・保険課0799-43-5217

15

R4年度事業費 1億4,760万円
昨年度予算額 1億5,496万円

子育て世代の医療費負担支援のため、0歳～中学3年生までの医療費無料化を行います(満1歳から所得制限あり)。

また、小児慢性特定疾病医療等の受給者を対象として、公費負担医療に係る費用を助成します。

主な経費

乳幼児等医療費助成金 5,033万円

こども医療費助成金 1,569万円

すこやか子育て支援費等(市単独) 7,685万円

財源内訳

市一般財源 3,520万円

県支出金 3,534万円

子ども未来基金 7,706万円



子育てにやさしい環境づくり事業



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

16

R4年度事業費 190万円
昨年度予算額 120万円

「子育ての喜びが見えるまち」を目指し、働き方について市及び市内の企業、団体等で、仕事と育児の両立などを協議する共同事業体「コンソーシアム」を立ち上げ、情報共有、課題解決を図ります。

子育てする保護者、保育士等には、子育て応援講座や絵本読み聞かせ養成講座など、「学ぶ楽しさ」を探究する研修を開催します。

また、市内の中高校生に、子育ての楽しさ、大切さを知ってもらうために、大学連携による子育てイベントへの参加や、子育てに関する課題解決への取り組みを実施します。

主な経費

コンソーシアム事業 32万円
絵本の森整備事業 70万円

財源内訳

子ども未来基金 190万円



子育て学習・支援センター (通称：ゆめるんセンター) の運営



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

17

R4年度事業費 1,564万円
昨年度予算額 1,755万円

乳幼児を持つ親を対象に、出前ひろばや年齢別ひろば、ママひろば、ママクラブ、イクメン交流などを開催します。行事を通じての親同士の仲間づくりや子育て相談、子育てボランティアの育成などを目指します。また、休日には家族参加型のイベントも開催します。

主な経費

インストラクター報酬、補助員謝礼等 1,081万円
センター運営費 483万円

財源内訳

市一般財源 829万円
国庫支出金 280万円 / 県支出金 280万円
子育て学習・支援センター個人負担金 13万円
子ども未来基金 162万円



第3次男女共同参画計画の策定



担 ふるさと創生課0799-43-5205

18

R4年度事業費 561万円
昨年度予算額 0万円（新規）

平成30年度に策定した第2次南あわじ市男女共同参画計画が令和4年度末に計画期間の終期を迎えるため、これまで実施した施策の検証を行い、本市における男女共同参画に関する施策の基盤となる第3次男女共同参画計画を策定します。

主な経費

男女共同参画策定支援業務 400万円
策定関連事務経費等 161万円

財源内訳

市一般財源 561万円



就学前児童の教育・保育事業



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

19

R4年度事業費 5億229万円

昨年度予算額 5億3,192万円

0歳児～小学校就学前の児童の健やかな成長が図られるよう、教育・保育の環境を充実させます。公立の保育所・幼稚園・こども園14施設を運営するほか、私立の保育所等に運営費の補助を行います。

主な経費

保育所運営費 4億5,580万円

幼稚園運営費 1,855万円

認定こども園運営費 2,794万円

財源内訳

市一般財源 1億2,435万円

国庫支出金 1億6,269万円 / 県支出金 9,226万円

保育料 5,652万円 / 給食費負担金等 4,666万円

市債(公共施設等適正管理推進事業債) 100万円

子ども未来基金 1,881万円



保育所・幼稚園大規模改修事業



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

20

R4年度事業費 1億2,590万円

昨年度予算額 1億3,950万円

老朽化が進む保育所・幼稚園の園舎について、園児が安全に活動できるよう大規模改修工事を実施します。

令和4年度は神代保育所の大規模改修工事及び湊幼稚園の実施設計を行います。

主な経費

神代保育所大規模改修事業 1億2,300万円

湊幼稚園大規模改修事業(実施設計) 290万円

財源内訳

市債(公共施設等適正管理推進事業債)

1億1,070万円

市債(過疎対策事業債) 290万円

子ども未来基金 1,230万円



離島園児送迎支援事業



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

21

R4年度事業費 103万円

昨年度予算額 0万円(新規)

ぬしま保育園の閉園により、沼島に保育施設がなくなったため、島外の保育施設に通園する経済的負担を軽減するため、乗船料の助成を行います。

主な経費

離島園児送迎補助金 103万円

財源内訳

子ども未来基金 103万円



就学援助事業



担 学校教育課0799-43-5231

22

R4年度事業費 4,946万円
昨年度予算額 4,869万円

経済的理由によって就学困難な児童生徒の保護者（要保護及び
準要保護世帯）に対して、学用品費・修学旅行費・学校給食費等
の一部を援助します。

主な経費

小中学校就学援助費 2,097万円
小中学校特別支援教育就学奨励費 255万円
小中学校準要保護児童生徒給食費 2,593万円

財源内訳

市一般財源 4,820万円
国庫支出金 126万円



小中学校スクールバス運行事業



担 学校教育課0799-43-5231

23

R4年度事業費 6,730万円
昨年度予算額 6,100万円

遠距離通学児童・生徒の登下校を円滑に行うため、辰美小学校、
阿万小学校、西淡中学校、三原中学校、南淡中学校の児童・生徒
への通学バスを運行します。バスは登校・下校時に運行します。

主な経費

小中学校通学バス運行委託料 6,730万円

財源内訳

市一般財源 6,730万円



離島留学支援事業



担 学校教育課0799-43-5231

24

R4年度事業費 1,070万円
昨年度予算額 350万円

沼島の豊かな自然や歴史・文化の中で、9年間を通して個に応じ
たきめ細かな教育を提供するなど、学校の特色化を推進します。ま
た、離島留学生や小規模特認校制度で校区外通学を希望する児童
生徒を受け入れることで、沼島の活性化を目指します。

主な経費

小中学校小規模特認校通学費補助金 209万円
小中学校小規模特認校通学バス運行委託料 800万円

財源内訳

国庫支出金 535万円
学ぶ楽しさ日本一基金 535万円



不妊・不育症治療費の助成



担 健康課0799-43-5218

25

R4年度事業費 435万円
昨年度予算額 410万円

夫婦で受けた不妊検査や、不育症検査等に係る経済的負担の軽減を図るため、県の助成基準に従い治療費等の一部を助成します。

主な経費

特定不妊治療助成金 405万円
不妊治療ペア検査助成金 25万円
不育症治療費補助金 5万円

財源内訳

県支出金 15万円
子ども未来基金 420万円



妊婦健康診査費助成・出産支援事業



担 健康課0799-43-5218

26

R4年度事業費 2,110万円
昨年度予算額 2,387万円

妊婦がより健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えるために、妊婦健康診査費を助成します。妊婦健診の受診に要した費用のうち、健診回数14回かつ上限9万8千円を助成します。また、島外の医療機関で妊婦健診を受け、同一医療機関で出産した人に対して通院に係る費用の一部を助成します。

主な経費

妊婦健康診査補助金 1,930万円
出産支援事業補助金 180万円

財源内訳

子ども未来基金 2,110万円



出産祝金の支給



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

27

R4年度事業費 1,232万円
昨年度予算額 1,232万円

次代を担う子どもの出産を祝福するとともに、健やかな発育を願い、第1子・第2子に3万円、第3子以降は10万円の支給を行います。出産祝金の支給を行うことで、子育て費用の負担を軽減します。

主な経費

出産祝金 1,232万円

財源内訳

子ども未来基金 1,232万円



こんにちは赤ちゃん事業・乳幼児健診事業



担 健康課0799-43-5218

28

R4年度事業費 1,103万円
昨年度予算額 930万円

生後4ヶ月までの乳児がいる家庭を保健師等が訪問し、育児・授乳・産後の身体のことなどの相談に応じます。また、乳幼児健診や相談等によって、乳幼児の心身の健やかな発達と健康の保持増進を図ります。

主な経費

乳幼児健診事業 851万円
母子衛生事業(乳幼児相談・育児支援訪問事業) 252万円

財源内訳

市一般財源 984万円
国庫支出金 101万円
県支出金 18万円



小児救急診療事業



担 健康課0799-43-5218

29

R4年度事業費 5,882万円
昨年度予算額 5,624万円

子ども(中学生以下)の急な疾病への対応として、休日夜間の小児救急外来や島内外の小児科医による輪番制診療を洲本応急診療所で行います。また、小児夜間救急の専用電話を設置し、すぐに診療が必要かを判断し当番医師を紹介します。

主な経費

小児救急診療医師謝礼 4,530万円
小児救急診療医師車借上料 1,125万円
小児救急診療業務負担金 165万円

財源内訳

小児救急診療業務負担金 3,758万円
子ども未来基金 2,124万円



母(父)子家庭への助成等



担 子育てゆめるん課0799-43-5219
長寿・保険課0799-43-5217

30

R4年度事業費 1億6,588万円
昨年度予算額 1億8,284万円

母(父)子家庭の生活の安定と自立を助けるため、所得に応じて児童扶養手当の支給、医療費の公費負担を行います。また、婦人共励会への助成や介護士・看護師など就職に有利な資格を取得するために、養成機関において専門的な訓練を受ける場合に、訓練促進費を支給します。

主な経費

児童扶養手当 1億5,300万円
母子家庭等医療費助成金 690万円
高等技能訓練促進事業補助金 293万円
母子保護費 240万円

財源内訳

市一般財源 1億742万円
国庫支出金 5,454万円 / 県支出金 391万円
児童福祉施設入所者負担金 1万円



ファミリーサポートセンター事業



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

31

R4年度事業費 229万円

昨年度予算額 228万円

保護者の体調が悪い時等に子どもを一時的に預かるサービスを提供します。サービスを提供する側と受ける側はそれぞれが会員登録を行い、ファミリーサポートセンターに配置されたアドバイザーが会員間の調整を行います。

主な経費

アドバイザー報酬等 179万円

講習会講師謝礼 10万円

財源内訳

市一般財源 77万円

国庫支出金 76万円

県支出金 76万円



保育士確保対策事業



担 子育てゆめるん課0799-43-5219

32

R4年度事業費 580万円

昨年度予算額 270万円

保育士不足を解消し、子育て環境の充実を図るため、島外からの新規採用保育士へ就労支援一時金の支給や民間賃貸住宅等の借上げに要する経費の一部助成を行います。

主な経費

移住保育士家賃補助金 430万円

移住保育士就労支援一時金 150万円

財源内訳

国庫支出金 580万円



歴史文化遺産活用事業



担 社会教育課0799-43-5232

33

R4年度事業費 340万円

昨年度予算額 2,847万円

松帆銅鐸をはじめとした地域の歴史文化遺産の認知度向上や郷土愛の醸成を目的として、幅広い年代が楽しめる体験教室やイベント、市民講座を実施します。

主な経費

松帆銅鐸パンフレット等発行費 58万円

松帆銅鐸等PR補助金 200万円

財源内訳

市一般財源 327万円

市民講座参加費収入等 13万円



淡路人形浄瑠璃の伝承



担 社会教育課0799-43-5232

34

R4年度事業費 5,753万円
昨年度予算額 5,845万円

淡路人形浄瑠璃の後継者育成と淡路人形座の運営支援、及び人形浄瑠璃の保存伝承等を目的として、ふるさと南あわじ応援寄附金の一部を補助金として支出します。

また、AVIAMA(人形劇の友・友好都市国際協会)と連携して国内外に対するPRを行うほか、名誉市民で人間国宝、竹本駒之助氏の公演事業を支援します。

主な経費

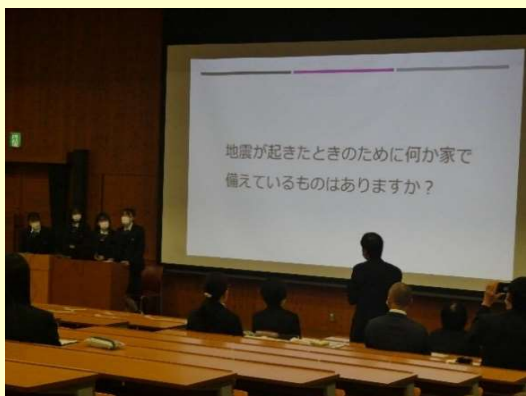
淡路人形座運営補助金 2,000万円
淡路人形浄瑠璃保存伝承事業補助金 3,052万円
淡路人形協会負担金 310万円
義太夫節浄瑠璃保存伝承事業補助金 50万円

財源内訳

市一般財源 2,461万円
ふるさとまちづくり基金 3,292万円



淡路三原高等学校地域活動支援事業



担 教育総務課0799-43-5230

35

R4年度事業費 100万円
昨年度予算額 0万円(新規)

淡路三原高等学校の生徒たちが、南あわじ市の魅力や課題などを学び、地域振興と地域貢献に寄与する活動に対して補助を実施します。淡路三原高校、南あわじ市、淡路景観園芸学校、淡路青少年交流の家の4者の包括連携協定を効果的に運用し、市の課題に対して高校生の視点から課題解決案の提案等を行います。

主な経費

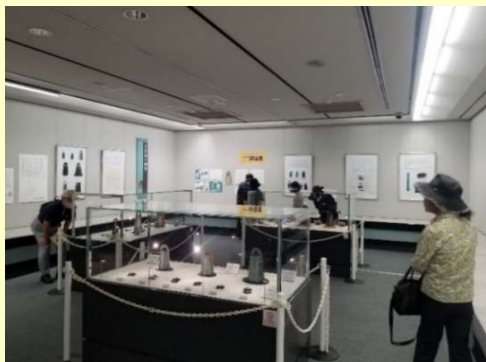
淡路三原高等学校地域活動支援事業補助金 100万円

財源内訳

市一般財源 100万円



美術館改修事業



担 社会教育課0799-43-5232

36

R4年度事業費 2,890万円
昨年度予算額 0万円(新規)

老朽化が進む美術館について、来館者が安全かつ快適に観覧できるようにエレベーターの更新及び2階展示室の照明改修の実施設計を実施します。

主な経費

エレベーター更新工事 2,740万円
2階展示室改修工事実施設計委託料 150万円

財源内訳

市一般財源 290万円
市債(公共施設等適正管理推進事業債) 2,600万円



公民館改修事業



担 中央公民館0799-43-5038

37

R4年度事業費 1,430万円
昨年度予算額 270万円

老朽化が進む公民館において、利用者が安全に利用できるよう施設の改修工事を実施します。令和4年度は神代地区公民館改修工事の実施設計を行います。

また、中央公民館については、音響設備の改修のため令和4年度に調査・実施設計を行います。

主な経費

神代地区公民館改修工事実施設計業務委託料 700万円

中央公民館改修工事実施設計業務委託料 730万円

財源内訳

市一般財源 80万円

市債(合併特例事業債) 1,350万円



第3章

地域の資源を活かした 地元産業の活性化

新規就農総合対策事業



担 農林振興課0799-43-5223

1

R4年度事業費 4,145万円
昨年度予算額 1,350万円

新規に就農する際に、経営が不安定な就業初期段階で機械・施設等の導入や資金にかかる支援を行います。

また、認定農業者等の後継者が農業経営を継承し、発展させる取り組みに対して支援を行います。

主な経費

新規就農総合対策事業補助金 4,145万円

財源内訳

市一般財源 100万円

県支出金 3,945万円

経営継承・発展事業補助金 100万円



「集落の未来設計図」策定支援事業



担 農林振興課0799-43-5223

2

R4年度事業費 150万円
昨年度予算額 110万円

集落の農地利用について話し合い、集落の未来設計図である「人・農地プラン」の策定または更新に必要な経費を支援します。

また、話し合いが円滑に進むよう専門家の派遣、制度説明や取組事例の共有を行います。

主な経費

「集落の未来設計図」策定支援事業補助金 100万円

人・農地将来ビジョン確立・実現支援事業 50万円

財源内訳

県支出金 50万円

ふるさとまちづくり基金 100万円



未来の担い手確保・育成総合支援事業



担 農林振興課0799-43-5223

3

R4年度事業費 120万円
昨年度予算額 120万円

学生を対象に新規就農者や女性農業者と交流する機会を設けることで農業への関心を高め、卒業後の就農・定住に繋がります。

また、新規就農者を受け入れる体制を強化するため、親方農業者の育成や、地域での環境整備等を行う取り組みを支援します。あわせて、就農セミナーへの参加、就農相談会の開催を行い、就農希望者に対して南あわじ農業をPRする取り組みを支援します。

主な経費

未来の担い手確保・育成支援事業補助金 120万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 120万円



農業女子プロジェクト事業



担 農林振興課0799-43-5223

4

R4年度事業費 130万円
昨年度予算額 130万円

女性農業者同士の連携を深め活躍の場を創出するため、4人以上で組織する女性農業者のグループが取り組む新品種の栽培、地産メニューの開発や6次産業化への取組等に対し、10万円を上限に補助を行います。また、グループ活動に対する支援に加え、南あわじ市のPRを目的とした活動を行う農業女子メンバーを募集し、南あわじ市の農業の活性化と知名度の向上を目指します。

主な経費

農業女子プロジェクト事業補助金 130万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 130万円



有害鳥獣対策事業



担 農林振興課0799-43-5223

5

R4年度事業費 5,396万円
昨年度予算額 6,253万円

農林業等への鳥獣被害軽減のため、猟友会によるシカやイノシシ等の有害鳥獣の捕獲や地域が取り組む被害防止柵の整備といった鳥獣対策を支援します。

また、有識者の受け入れや啓発により獣害に強い集落の育成を図るとともに、捕獲の担い手確保のため、狩猟免許取得に係る費用の助成等を実施し、有資格者の人材育成を図ります。

主な経費

捕獲、狩猟に対する負担金等 3,713万円

回収・搬入・処理委託料 176万円

被害防止対策事業（防護柵等） 1,295万円

財源内訳

市一般財源 1,452万円

県支出金 2,503万円

ふるさとまちづくり基金 1,441万円



和牛・乳牛畜産農家の支援



担 農林振興課0799-43-5223

6

R4年度事業費 3,439万円
昨年度予算額 3,352万円

乳牛では、労働軽減や乳質向上を目指して育成牛を北海道に預託する事業や、雌選別精液、血統登録等を支援します。和牛では、優良な但馬牛の市場導入及び自家保留の取組等を支援します。

また、乳牛及び黒毛和種牛の体型や資質、能力の改良を促進することを目的とした南あわじ市「食」まつり・畜産共進会の開催支援や淡路広域行政事務組合が運営する食肉センター事業の一部を負担します。

主な経費

食肉センター負担金 1,762万円

南あわじ市「食」まつり・畜産共進会負担金 430万円

南あわじ市酪農振興事業補助金 600万円

優良和牛自家保留事業補助金（但馬牛増頭） 240万円

和牛伝染病検査補助金 140万円

財源内訳

市一般財源 2,246万円 / 県支出金 120万円

ふるさとまちづくり基金 1,073万円



食の拠点推進事業



担 食の拠点推進課0799-43-5224

7

R4年度事業費 1,816万円
昨年度予算額 1,918万円

淡路島の野菜、肉、魚、酪農乳製品等の特産品が集まるあわじ島まるごと食の拠点施設において、出荷農家の販売品目の多様化を進めるとともに、特産品のPRやイベントの開催など都市と農村の交流を支援します。

主な経費

食の拠点施設指定管理料 900万円
食の拠点づくり推進事業補助金 50万円

財源内訳

市一般財源 1,475万円
公有財産建物共済分担金 2万円
ふるさとまちづくり基金 339万円



観光客誘致への支援



担 商工観光課0799-43-5221

8

R4年度事業費 2,107万円
昨年度予算額 2,435万円

淡路島が一体となり大阪・関西万博とデスティネーションキャンペーンに向けた観光戦略の策定や淡路島日本遺産、サイクルツーリズム等を推進し、観光客誘致を目指す取り組みに支援を行います。

主な経費

淡路島観光協会補助金 1,250万円
淡路島総合観光戦略推進事業負担金 580万円
淡路島観光圏協議会負担金 100万円
「御食国ブランド」確立促進事業負担金 50万円
淡路島日本遺産委員会負担金 120万円

財源内訳

市一般財源 1,437万円
国庫支出金 350万円
ふるさとまちづくり基金 320万円



ほ場整備事業



担 農地整備課0799-43-5225

9

R4年度事業費 3億1,949万円
昨年度予算額 3億818万円

農地の区画形質の改善と用排水路や農道の整備等を行うことで効率的な営農を行うため、ほ場整備を行います。

主な経費

県営ほ場整備受託事業(八幡北) 8,326万円
県営ほ場整備事業負担金
(国衙・養宜・片田・八幡北) 3,163万円
コンクリート畦畔整備工事(新田)等 1億8,800万円

財源内訳

市一般財源 874万円
県支出金 2億2,485万円
地元分担金 1,850万円
市債(公共事業等債) 1,800万円
市債(過疎対策事業債) 4,940万円



ため池等整備事業



担 農地整備課0799-43-5225

10

R4年度事業費 7,857万円
昨年度予算額 1億3,891万円

ため池に関わる災害を未然に防止し、ため池の保全を図るため、堤体の水漏れ防止や取水施設・洪水吐などの改修工事を行います。改修をすることで、かんがい用水の安定的な確保と維持管理の省力化、洪水被害の軽減を図ります。

主な経費

市営農村地域防災減災事業調査設計委託料 3,100万円
市営農村地域防災工事費 2,000万円
県営農村地域防災減災事業負担金 2,513万円

財源内訳

市一般財源 644万円 / 県支出金 4,341万円
地元分担金 2万円
市債(公共事業等債) 1,990万円
市債(過疎対策事業債) 880万円



オニオンロードの整備



担 農地整備課0799-43-5225

11

R4年度事業費 7,912万円
昨年度予算額 8,077万円

オニオンロード(南淡路広域農道)は南あわじ市阿万から洲本市千草までの約19.6kmの農道です。農業機械の大型化による農産物の集出荷の効率化を図るため兵庫県が着工して工事が進められており、経費の一部を負担します。

南あわじ市の区間については令和3年度で開通し、令和5年度の全線開通を目指します。

主な経費

県営広域営農団地農道整備事業負担金 7,912万円

財源内訳

市一般財源 792万円
市債(公共事業等債) 7,120万円



水産業就業体験事業



担 水産振興課0799-43-5243

12

R4年度事業費 200万円
昨年度予算額 0万円(新規)

新規就業希望者や漁業体験希望者に対する体験漁業の支援を実施します。本取り組みにより、南あわじ市の漁業への関心を持っていただき、漁業の担い手確保を図ります。

主な経費

水産業就業体験事業補助金 200万円

財源内訳

国庫支出金 200万円



漁場改良造成事業

藻場造成事業



13

R4年度事業費 300万円

昨年度予算額 0万円(新規)

近年、海水温の上昇や栄養塩の低下、水産資源の減少など漁場を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。

なかでも藻場の減少が顕著となっており、漁獲量への悪影響が危惧されています。

このような漁場環境を改善するため、藻場の造成試験を実施します。底質改善効果が見込めるナマコ類と相性の良い、アカモクの試験栽培に取り組みます。

主な経費

藻場造成試験事業委託料 300万円

財源内訳

市債(過疎対策事業債) 300万円



栄養塩供給・底質改善事業



14

R4年度事業費 1,440万円

昨年度予算額 1,440万円

三原川河口の海域への栄養塩供給と底質改善、漁場環境改良を目的として、河川浚渫土(砂)を活用した覆砂工事と、底質改善効果が見込めるナマコの増殖用に設置した、ナマコ礁のモニタリング調査を実施します。

また、福良湾の底質の改善を目的として、ヘドロを分解する作用をもつ浄化剤(フルボ酸鉄シリカ剤)を投入し、海底を砂地に戻す試験事業とモニタリング調査を実施します。

主な経費

覆砂工事費 990万円

覆砂・攪拌魚礁モニタリング調査業務委託料 200万円

ナマコ礁モニタリング調査業務委託料 150万円

福良湾底質改善試験事業委託料 100万円

財源内訳

市債(過疎対策事業債) 1,440万円



並型魚礁設置事業



15

R4年度事業費 3,000万円

昨年度予算額 3,000万円

魚類が集まる良好な漁場形成のため、並型魚礁を設置し、漁場の生産性を高めます。

主な経費

並型魚礁設置工事費 2,900万円

魚礁効果調査委託料 94万円

財源内訳

市一般財源 70万円

県支出金 2,500万円

市債(公共事業等債) 430万円



担 水産振興課0799-43-5243

栽培漁業推進事業（中間育成）



担 水産振興課0799-43-5243

16

R4年度事業費 1,401万円
昨年度予算額 1,401万円

年々減少傾向にある漁獲量を増やし、漁業経営の安定化を図るため、タイやヒラメ、キジハタ、オコゼ等の稚魚を福良洲崎の中間育成施設で育成し、放流します。また、底質を改善し、海底からの栄養塩供給を促す効果も期待される豊かな海再生種苗（ナマコ、クマエビ）の放流も行い、将来にわたって安定的に魚が獲れるような「つくり育てる漁業」を推進します。

主な経費

中間育成事業委託料等 1,301万円
浅海域増殖事業補助金 100万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 1,401万円



水産資源の確保



担 水産振興課0799-43-5243

17

R4年度事業費 335万円
昨年度予算額 335万円

漁獲量の減少や魚価の低迷による漁業経営の悪化を改善するため、アオリイカの産卵床（ウバメガシ）や産卵用タコ壺の設置、ワカメ種苗の生産試験といった資源増殖の取り組みに対して補助金を交付します。

主な経費

水産資源増大事業補助金（タコ壺・アオリイカ） 285万円
ワカメ種苗生産試験補助金 50万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 335万円



南あわじ市漁業再生指導事業



担 水産振興課0799-43-5243

18

R4年度事業費 340万円
昨年度予算額 228万円

水産振興の有識者を招き、美菜恋来屋などの鮮魚売場の改善指導や、漁業者の技術向上に向けた講習会の開催など、魚価の向上に関する取り組みを実施しています。令和4年度も継続して、漁協・直販試験の指導、漁業者研修、資源漁場管理などに取り組み、漁業者の所得向上を目指します。

主な経費

漁業再生指導業務講師等手数料 315万円

財源内訳

市債（過疎対策事業債） 340万円



地域おこし協力隊推進事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205
食の拠点推進課0799-43-5224
水産振興課0799-43-5243

19

R4年度事業費 1,271万円
昨年度予算額 967万円

都市部からの意欲ある人材を地域おこし協力隊として受け入れ、地域活性化及び産業振興を図ります。

農業・水産業分野においては、市内の生産者等と協力し、農産物の中量中品目栽培の推進、地元鮮魚の流通量増加に繋がる活動等を行い、地産地消、地元食材のPRに取り組みます。

また、令和4年度より受入地域と連携して実施する「地域密着型」を導入し、地域の課題解決を図ります。

主な経費

報酬等 767万円
活動費 504万円

財源内訳

一般財源 1,230万円
住宅使用料 41万円



鳴門の渦潮世界遺産登録を推進



担 うずしお世界遺産推進課0799-43-5207

20

R4年度事業費 540万円
昨年度予算額 531万円

世界に誇る鳴門海峡の渦潮について、世界遺産への登録を推進し、人類共通の財産として地域の関心や愛着を高めるとともに、ふるさと資源として保全と活用を行い、地域の活性化に繋げていくため、学術調査や情報発信を行う協議会へ負担金を支出します。

また、令和2年度に友好協定を締結したサルトストラウメン海峡の渦潮を有するノルウェー王国のボーダ市と観光や産業面での交流を図ります。

主な経費

兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録
推進協議会負担金 100万円
友好都市提携関連経費 350万円

財源内訳

市一般財源 180万円
ふるさとまちづくり基金 360万円



広域観光ブランディング事業



担 商工観光課0799-43-5221

21

R4年度事業費 2,714万円
昨年度予算額 2,288万円

「鳴門の渦潮」を中心とする観光エリアのブランディングを行い、「食・自然・アクティビティ」をキーワードに鳴門市と連携した観光資源の開発や観光地としての魅力を高めることで、新しい人の流れの創出、滞在時間の延伸による消費額向上、持続可能な地域づくりを目指します。

主な経費

広域観光ブランディング業務委託料 2,714万円

財源内訳

市一般財源 678万円
国庫支出金 1,357万円
ふるさとまちづくり基金 679万円



灘黒岩水仙郷リニューアル事業



担 建築技術室0799-43-5252

22

R4年度事業費 4億4,340万円
昨年度予算額 1億90万円

観光及び地域振興の拠点として灘黒岩水仙郷をリニューアルし、観光及び地域の活性化を図ります。

令和4年度は、新たな施設と園路の整備工事と水仙開花促進のため園地の基盤整備工事を実施します。

主な経費

灘黒岩水仙郷改修事業工事費 3億2,000万円
灘黒岩水仙郷園地基盤整備等事業費 1億2,230万円

財源内訳

市債(辺地対策事業債) 1億7,000万円
市債(過疎対策事業債) 2億7,340万円



大鳴門橋周辺環境整備事業



担 建築技術室0799-43-5252

23

R4年度事業費 2億2,600万円
昨年度予算額 4,400万円

大阪・関西万博を契機に交流人口の増加を図るため、大鳴門橋周辺の大鳴門橋記念館、笹山駐車場及び道の駅うずしお(みさき荘)までの施設整備を行います。

令和4年度は道の駅うずしおの実施設設計業務、笹山駐車場の施設整備工事を実施します。

主な経費

笹山駐車場施設等整備事業費 1億2,600万円
道の駅うずしおリニューアル工事設計業務委託料 1億円

財源内訳

市債(過疎対策事業債) 2億2,600万円



商工業団体等への補助



担 商工観光課0799-43-5221

24

R4年度事業費 3,572万円
昨年度予算額 3,488万円

中小企業の健全な育成や地場産業の販路拡大、技術向上を目的に、南あわじ市商工会と淡路瓦工業組合へ補助金を交付します。

主な経費

商工会補助金 2,872万円
地場産業(淡路瓦)ブランド形成支援事業補助金 700万円

財源内訳

市一般財源 2,872万円
市債(過疎対策事業債) 700万円



新製品・新技術開発促進事業



担 商工観光課0799-43-5221

25

R4年度事業費 200万円
昨年度予算額 200万円

新たな事業展開として行う新製品・新技術等開発経費の一部を支援することにより、事業者の競争力を高め、市内産業の振興や活性化を図ります。

主な経費

新製品・新技術開発等支援補助金 200万円

財源内訳

ふるさとまちづくり基金 200万円



資源循環型産業体系構築事業



担 農林振興課0799-43-5223

26

R4年度事業費 5,930万円
昨年度予算額 250万円

下水汚泥、玉ねぎなどの野菜残渣、食品廃棄物等を下水処理場併設型メタン発酵施設やアメリカミズアブを用いて魚粉代替餌、堆肥化、発電などを行い地域の中で資源を循環させるシステムの構築を目指します。

令和4年度は、ミズアブを活用した循環システム構築の実証実験を継続実施するほか、メタン発酵施設の仕様書作成、生活環境影響調査を実施します。

主な経費

メタン発酵施設仕様書作成業務委託料 3,310万円

生活環境影響調査業務委託料 1,400万円

資源循環構築事業負担金 420万円

財源内訳

県支出金 350万円

市債(合併特例事業債) 5,230万円

ふるさとまちづくり基金 350万円



森林環境譲与税活用事業



担 農林振興課0799-43-5223
社会教育課0799-43-5232

27

R4年度事業費 623万円
昨年度予算額 500万円

森林整備及びその促進に対する事業に対応するため令和元年度から譲与が開始された「森林環境譲与税」を活用し、林道の改修、森林調査を実施します。また、慶野松原保全のための測量業務等を実施します。

主な経費

林道改修工事費 250万円

慶野松原測量業務委託料 323万円

慶野松原松木伐倒処分業務委託料 50万円

財源内訳

市一般財源 623万円



地籍調査事業



担 農地整備課0799-43-5225

28

R4年度事業費 3,296万円
昨年度予算額 6,573万円

土地の境界や面積・地目を明確にするため、市内各地で地籍調査を行います。令和4年度は1地区(倭文土井)の測量を実施します。また、令和3年度3月補正予算で、4地区(松帆榛田、湊、津井、阿那賀)の事業費を計上し、令和4年度に実施します。

主な経費

三角多角等測量業務委託料 764万円
電算システム保守管理委託料 66万円
伐採作業委託料 20万円

財源内訳

市一般財源 2,276万円
県支出金 1,000万円
公簿・図面等手数料 15万円
図面等コピー使用料 5万円



多面的機能支払事業



担 農地整備課0799-43-5225

29

R4年度事業費 2億1,226万円
昨年度予算額 2億2,349万円

農業者と地域住民で構成する「活動組織」が、地域ぐるみで取組む農地・農業用水等の資源の保全管理活動や農村環境の保全活動を支援します。また、老朽化が進む水路・農道等の施設の長寿化のための補修・更新等を支援します。

主な経費

多面的機能支払活動支援交付金 2億810万円
内訳: 農地維持+資源向上(共同活動) 1億3,324万円
資源向上(長寿命化) 7,485万円

財源内訳

市一般財源 5,358万円
県支出金 1億5,868万円



陸の港西淡管理事業



担 市民協働課0799-43-5244

30

R4年度事業費 2,725万円
昨年度予算額 2,705万円

公共交通利用者にとって本市の玄関口である陸の港西淡において、切符販売、土産物等販売、観光案内、レンタサイクルの管理等の運営業務を行います。

主な経費

陸の港西淡運営管理業務委託料 2,290万円
草刈等清掃業務委託料 67万円

財源内訳

市一般財源 2,148万円
行政財産使用料(自動販売機設置使用料) 13万円
乗車券販売手数料等 564万円



にぎわいづくり事業



担 商工観光課0799-43-5221

31

R4年度事業費 750万円
昨年度予算額 750万円

市内の観光事業者、商工団体、NPO法人等が主体となって、新たなイベント等で交流人口の増加を目指す「にぎわいづくり」事業に対し補助金を交付します。

主な経費

南あわじ市にぎわいづくり事業補助金 750万円

財源内訳

市債(過疎対策事業債) 500万円
ふるさとまちづくり基金 250万円



イングランドの丘の管理運営



担 商工観光課0799-43-5221

32

R4年度事業費 1億3,165万円
昨年度予算額 1億880万円

野菜や果物の収穫体験、動物とのふれあいなどを楽しむことができる観光施設「淡路ファームパークイングランドの丘」の管理・運営を支援し、コアラを観光の目玉として市内への観光客の誘致を図ります。

主な経費

コアラ等特殊動植物管理委託料 8,580万円
高圧受電設備更新工事 1,565万円
井戸新設工事 1,500万円

財源内訳

市一般財源 160万円
県支出金 9,921万円
建物共済分担金 19万円
淡路ファームパークイングランドの丘基金 3,065万円



第4章

安全・安心のまちづくり

排水対策事業



担 建設課0799-43-5226

1

R4年度事業費 3億1,720万円
昨年度予算額 1億8,610万円

高潮や津波浸水軽減対策として、兵庫県が実施する防潮堤や水門等の整備に伴い、高潮時の雨水を効率よく排水するための内水排水対策を並行して実施します。

令和4年度は、福良浜町地区の排水ポンプの実施設計と三原川周辺の松帆古津路地区の高潮、排水対策工事を行います。

主な経費

高潮対策関連工事費 2億8,320万円
実施設計等業務委託料 3,400万円

財源内訳

市債(緊急防災・減災事業債) 3億1,720万円



河川や都市排水路の維持



担 建設課0799-43-5226

2

R4年度事業費 6,600万円
昨年度予算額 5,890万円

堆積土砂撤去等の河川整備工事や、河川の護岸修繕・排水路の整備工事を実施し、治水安全性の向上を図ります。

主な経費

排水路整備工事費(4か所) 1,100万円
河川維持工事費(8か所) 3,100万円
河川環境整備工事費(4か所) 1,550万円
河川維持修繕料等 850万円

財源内訳

市一般財源 4,000万円
県支出金 800万円
市債(緊急浚渫推進事業債) 1,800万円



消防団活動の充実



担 危機管理課0799-43-5203

3

R4年度事業費 5,505万円
昨年度予算額 5,263万円

消防団は地域における消防力・防災力の向上、地域コミュニティの活性化に大きな役割を果たしています。

今後想定される南海トラフ地震への備え、自主防災組織等と連携した日々の訓練や機器の点検、準中型自動車免許等の取得など、多岐にわたる消防団の活動に対して支援を行います。

主な経費

消防団員報酬 2,967万円
出動手当・訓練手当 1,900万円
消防団活動補助金 438万円
車両免許取得等補助金 200万円

財源内訳

市一般財源 5,505万円



自主防災組織等の育成



担 危機管理課0799-43-5203

4

R4年度事業費 797万円

昨年度予算額 797万円

自主防災組織の育成のため防災学習会や自主防災訓練に対し、補助を行います。また、地域防災の担い手育成のため、防災士やひょうご防災リーダーの資格取得にかかる経費の一部に対する補助を行います。

主な経費

自主防災組織育成事業補助金 760万円

地域防災リーダー養成補助金 25万円

財源内訳

市一般財源 797万円



消防防災体制の充実



担 危機管理課0799-43-5203

5

R4年度事業費 4,932万円

昨年度予算額 2,611万円

老朽化した消防団の消防車両や小型動力ポンプの整備、更新を行います。また、消防屯所や器具庫等の新築、改修等へ補助を行い、消防・防災体制の充実を図ります。

主な経費

消防施設設備品購入費(車両、ポンプ) 3,211万円

消防設備整備等補助金 1,721万円

財源内訳

市一般財源 737万円

県支出金 5万円

市債(緊急防災・減災事業債) 4,190万円



防災ジュニアリーダー養成事業



担 学校教育課0799-43-5231

6

R4年度事業費 257万円

昨年度予算額 247万円

阪神淡路大震災や東日本大震災などを踏まえ、児童生徒が自らの命を守る力を身につけさせる従来の安全教育に加え、防災教育授業や学習会を実施するほか、東北の被災地へ児童生徒を派遣し、「防災ジュニアリーダー」を養成します。

主な経費

車借上料 127万円

被災地派遣事業負担金 50万円

財源内訳

学校組合負担金 30万円

学ぶ楽しさ日本一基金 227万円



道路橋梁維持事業



7

R4年度事業費 3億4,420万円

昨年度予算額 2億65万円

市内道路について、地区からの要望や著しく舗装の劣化が進んだ路線、通学路等の重点的な修繕を実施します。橋梁については令和3年度までに実施した橋梁長寿命化点検を基に橋梁長寿命化計画の見直し及び山崎橋、委文橋の長寿命化工事を実施します。

主な経費

道路修繕工事監理業務委託料 620万円
市内道路等維持修繕工事費 1億7,510万円
橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託料 1,500万円
橋梁長寿命化修繕工事費 4,510万円



財源内訳

市一般財源 8,012万円 / 国庫支出金 3,438万円
市債(公共事業等債) 2,310万円
市債(合併特例事業債) 1億5,020万円
市債(地方道路等整備事業債) 4,050万円
市債(辺地対策事業債) 350万円
市債(過疎対策事業債) 590万円
ふるさとまちづくり基金 650万円

道路新設改良事業



8

R4年度事業費 2億9,880万円

昨年度予算額 2億6,400万円

市民の利便性向上を目的とし、国道、県道等へアクセスする道路の整備や拡幅工事を実施します。令和4年度は交通安全対策として通学路周辺の道路整備を重点的に実施します。

主な経費

測量設計業務委託料 6,290万円
市道新設改良工事費 1億640万円
道路用地購入費 4,890万円
物件移転補償費 5,900万円



財源内訳

市一般財源 1,390万円 / 国庫支出金 5,780万円
市債(公共事業等債) 5,200万円
市債(合併特例事業債) 1億3,890万円
市債(地方道路等整備事業債) 180万円
市債(辺地対策事業債) 1,700万円
市債(過疎対策事業債) 1,740万円

グリーンベルト設置事業



9

R4年度事業費 1,800万円

昨年度予算額 450万円

近年通学時に自動車と子どもの接触事故が多発していることを踏まえ、安心・安全な通学路を確保するために、学校周辺で重点的にグリーンベルトの設置・補修を実施します。

主な経費

グリーンベルト設置工事費 1,800万円



財源内訳

学ぶ楽しさ日本一基金 1,800万円

担 建設課0799-43-5226

交通安全啓発事業



10

R4年度事業費 1,256万円

昨年度予算額 1,236万円

交通事故防止を図るため、南あわじ交通安全協会が実施する交通安全思想の普及啓発および交通事故防止活動に要した経費の一部に対して、補助を行います。また、交通安全巻看板の設置や交通安全啓発活動を実施します。

主な経費

交通安全協会補助金 1,100万円

交通安全巻看板設置 31万円

財源内訳

市一般財源 1,236万円

ふるさとまちづくり基金 20万円



交通安全施設等の充実



11

R4年度事業費 1,661万円

昨年度予算額 1,546万円

交通安全及び防犯対策のため、カーブミラーや防犯灯を整備します。また、破損したカーブミラーの修繕や防犯灯の電球・器具の交換など既存設備の修繕も行います。

主な経費

市所有防犯灯の電気代 982万円

防犯灯及びカーブミラー設置、修繕、材料費 679万円

財源内訳

市一般財源 1,531万円

ふるさとまちづくり基金 130万円



担 危機管理課0799-43-5203

防犯カメラ設置事業



12

R4年度事業費 120万円

昨年度予算額 160万円

地域の見守り力向上を図るため、自治会等の地域団体が行う防犯カメラ設置に要した経費の一部に対して、補助を行います。

主な経費

防犯カメラ設置補助金 120万円

財源内訳

市一般財源 120万円



担 危機管理課0799-43-5203

灘漁港改修事業



担 水産振興課0799-43-5243

13

R4年度事業費 3,990万円

昨年度予算額 1億3,260万円

灘漁港における漁業活動の利便性を維持するため、新たに機能保全計画の作成を実施し、漁港施設の計画的な維持管理を図ります。

経年劣化によるひび割れ等が発生している荷揚場について、事故防止等の安全性確保のため路面の舗装工事を実施します。

主な経費

漁港施設機能保全計画策定業務委託料 3,400万円

灘漁港荷揚場路面舗装修繕工事費 590万円

財源内訳

県支出金 1,700万円

市債(過疎対策事業債) 1,700万円

市債(緊急防災・減災事業債) 590万円



浮体式多目的公園改修事業



担 水産振興課0799-43-5243

14

R4年度事業費 1億3,000万円

昨年度予算額 1,240万円

浮体式多目的公園(メガフロート)は、令和2年度開催の「あり方検討会」において、存続の方針が打ち出され、令和3年度から老朽化、津波対策に取り組んでいます。令和4年度は老朽化対策工事ならびに津波対策工事を実施し、施設の健全化を図ります。

主な経費

浮体式多目的公園工事管理業務委託料 1,000万円

浮体式多目的公園改修工事 1億2,000万円

財源内訳

市債(緊急防災・減災事業債) 1億3,000万円



災害用避難経路の整備



担 危機管理課0799-43-5203

15

R4年度事業費 910万円

昨年度予算額 910万円

大規模災害に備え、避難路に避難灯の設置や避難路整備に対して補助を行います。令和4年度は避難灯1か所の設置のほか、自治会等が施工する避難経路整備に対して補助を行います。

主な経費

避難経路整備補助金 740万円

避難灯設置工事費 170万円

財源内訳

市一般財源 740万円

市債(緊急防災・減災事業債) 170万円



空き家等対策事業



担 建設課0799-43-5226

16

R4年度事業費 1,443万円
昨年度予算額 2,106万円

空き家等対策の推進のため、倒壊等により周辺へ危害を与える可能性がある建物(老朽危険空家)の除却に対して費用の一部を補助します。

主な経費

老朽危険空き家除却支援事業補助金 1,332万円

財源内訳

市一般財源 444万円
国庫支出金 666万円
県支出金 333万円



火葬場建設事業



完成イメージ図

担 環境課0799-43-5214

17

R4年度事業費 5,763万円
昨年度予算額 6億2,318万円

現在の火葬場老朽化に伴い、環境に配慮した最新の火葬炉を備えた新火葬場を桜花の郷に建設します。

主な経費

火葬場建設工事費 4,000万円
火葬場備品購入費 1,700万円

財源内訳

市一般財源 93万円
市債(合併特例事業債) 1,980万円
市債(過疎対策事業債) 2,210万円
ふるさとまちづくり基金 1,480万円



下水放流施設建設事業



完成イメージ図

担 環境課0799-43-5214

18

R4年度事業費 2億3,675万円
昨年度予算額 9億1,688万円

衛生センターの機能を移転するため、神道浄化センター跡地に下水放流施設を建設します。

主な経費

下水放流施設建設工事費 2億1,700万円
下水放流施設建設工事監理業務委託料 400万円

財源内訳

市一般財源 975万円
市債(合併特例事業債) 1億140万円
市債(過疎対策事業債) 1億2,560万円



電気自動車導入事業



担 財務課0799-43-5210

19

R4年度事業費 1,575万円

昨年度予算額 0万円（新規）

地球温暖化対策の取組として二酸化炭素の排出削減、また災害時の電力供給源として電気自動車を導入し、公用車のクリーンエネルギー化を図ります。

主な経費

車借上料 275万円

カーポート整備工事費 1,300万円

財源内訳

市一般財源 305万円

県支出金 300万円

市債（一般事業債） 970万円



第5章

「対話と行動の行政」の 実現によるまちづくり

協働のまちづくり



担 市民協働課0799-43-5244

1

R4年度事業費 1億5,589万円
昨年度予算額 1億5,317万円

まちづくりをみんなで支え合う体制づくりを目指し、市民(地域)と行政との協働を適正に行うための仕組みを地域とともに創造します。

21地区の地域づくり協議会が実施する地域づくり事業に対し、地域づくり事業交付金による財政支援を行います。また、地域コミュニティの拠点である「市民交流センター」を運営し、住民主体の地域づくりに向けた支援を行うとともに、市役所窓口サービスの補完等を行います。

主な経費

地域づくり事業交付金(基礎事業) 1,500万円
" (地域協働事業) 24万円
市民交流センター長報酬、事務補助員報酬等 1億3,926万円

財源内訳

市一般財源 1億5,589万円



地域コミュニティの支援



担 市民協働課 0799-43-5244

2

R4年度事業費 4,310万円
昨年度予算額 3,373万円

住民福祉の向上や行政施策の推進等の活動をしている連合自治会への補助や、自治功労者の表彰、自治会集会所の新築・改修工事や集会所敷地内の危険ブロック塀の撤去、ケーブルテレビ視聴料金に対する助成を行います。

また令和3年度に行った自治会実態調査の結果を受けて、自治会の組織力強化と役員の負担軽減を目的とした自治会運営ハンドブックの作成、地域での話し合い支援等を行います。

主な経費

自治会活動補助金 1,810万円
集会所改修補助金 1,970万円

財源内訳

市一般財源 557万円
基金利子(地域振興基金) 2,165万円
コミュニティ助成事業補助金 1,500万円
ふるさとまちづくり基金 88万円



地域づくりチャレンジ事業への補助



担 市民協働課0799-43-5244

3

R4年度事業費 1,027万円
昨年度予算額 1,027万円

地域が抱える課題解決に向けて具体的にに取り組む事業に対して、行政がサポート役となり実現を後押しします。

市民交流センター及び市民協働課が地域と行政の繋ぎ役となり、事業者、地域、行政が互いの強みを活かした対処方法を、対話を行いながら考えていきます。また、話し合いから行動に移す際に必要となる事業立ち上げ時の経費に対して補助を行います。

主な経費

地域づくりチャレンジ補助金 1,000万円
地域づくりチャレンジ事業外部審査員謝礼 12万円

財源内訳

市一般財源 167万円
市債(過疎対策事業債) 360万円
ふるさとまちづくり基金 500万円



シティプロモーション推進事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205
農林振興課0799-43-5223
広報情報課0799-43-5206

4

R4年度事業費 1,914万円
昨年度予算額 1,000万円

総務省の「地域活性化起業人」制度を活用し、民間企業から派遣いただいた専門人材を中心に、戦略的かつ効果的なPR手法を強化し、市の認知拡大と地域イメージのブランド化を図ります。

令和4年度は、広報活動成果の評価・分析、本市の特産品である玉ねぎのブランド力の強化などに取り組みます。

主な経費

地域活性化起業人派遣負担金 900万円
玉ねぎブランド力強化事業委託料 655万円
広報活動分析業務委託料 264万円

財源内訳

市一般財源 915万円
国庫支出金 999万円



広報・ホームページ・SNSによる情報発信



担 広報情報課0799-43-5206

5

R4年度事業費 1,272万円
昨年度予算額 1,269万円

市政情報の発信と地域話題をお知らせするため、広報南あわじを発行するとともに、ホームページ・SNSを積極的に活用します。

広報は読み手により分かりやすくするため、全ページフルカラー印刷としています。また、島内高校と、阪神間や四国の近隣大学に広報紙を設置し、若者世代へ市の魅力や情報を発信します。

主な経費

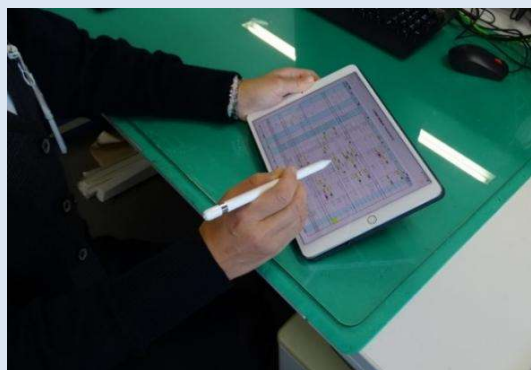
広報南あわじ印刷製本・折込料 998万円
ホームページ保守管理委託料 121万円

財源内訳

市一般財源 1,135万円
広告掲載料 134万円
広報紙有料送付料等 3万円



業務改革プロジェクト



担 総務課0799-43-5001

6

R4年度事業費 2,009万円
昨年度予算額 1,883万円

市役所内の業務を見直し、効率化を図りつつ問題点を改善することにより、職員の能力を発揮し、政策立案及び実行力を高め、「対話と行動」の行政の実現を目指します。

令和4年度は市役所内の定型業務を集約する事務処理センターを引き続き運営するほか、RPAツール、AI音声認識会議録文字起こしシステム等の利用を促進し、業務の効率化を図ります。また、職員のスキル向上や組織力強化を目的として、資格取得や研修・研究などの費用の一部を助成します。

主な経費

RPAツール、会議録文字起こしシステム使用料等 581万円
事務処理センター職員人件費 700万円
職員自己啓発助成事業補助金 50万円

財源内訳

市一般財源 2,009万円



マイナンバーカード普及促進事業



担 総合窓口センター0799-43-5212

7

R4年度事業費 2,716万円
昨年度予算額 4,425万円

交付率の低い若年層を対象にした啓発活動、商業施設やワクチン接種会場、高齢者施設等への出張申請を実施し、市民が身近でマイナンバーカードを申請しやすい環境づくりを行うことで、マイナンバーカードの普及率向上を目指します。

主な経費

個人番号カード等郵送料 612万円
マイナンバーカード普及啓発員人件費 1,385万円
オンライン申請補助システム使用料 110万円

財源内訳

国庫支出金 2,716万円



ふるさと創造支援事業



担 ふるさと創生課0799-43-5205

8

R4年度事業費 500万円
昨年度予算額 500万円

市から事業認定を受けて市内で自ら地域づくりに取り組む市民団体や、地域の産業や資源を活用して創業する事業者に対し、ガバメント・クラウドファンディング（政府や自治体が行うクラウドファンディング）により調達したふるさと南あわじ応援寄附金を活用し支援します。

主な経費

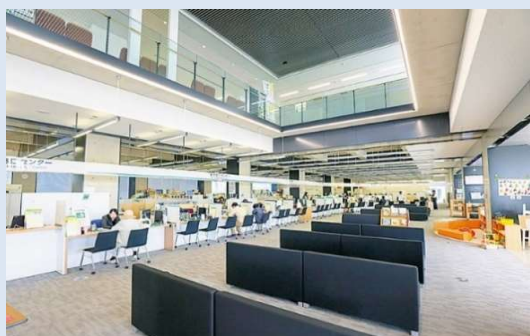
ふるさと創造支援事業補助金 500万円

財源内訳

ふるさと南あわじ応援寄附金 500万円



窓口混雑状況配信システム導入事業



担 総合窓口センター0799-43-5212

9

R4年度事業費 205万円
昨年度予算額 0万円（新規）

来庁者への番号札発券と連動する「窓口混雑状況配信システム」を導入します。職員によるスムーズな来庁者の呼び出しやWEB配信システムを利用した混雑状況の見える化、庁舎内での待ち時間の短縮により、市民サービスの向上や待合スペースの三密回避を図ります。

主な経費

窓口混雑状況配信システム導入委託料等 205万円

財源内訳

国庫支出金 205万円



新型コロナウイルス感染症対策事業

I 安全・安心確保の取り組み

《感染拡大の防止》

1

新型コロナウイルスワクチンの接種

新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に行うための体制を整備します。

主な事業費

新型コロナウイルスワクチン接種医師委託料 6,190万円

新型コロナウイルスワクチン事業補助員派遣業務委託料 2,240万円

予約システム利用料 132万円

R4年度事業費 1億1,100万円

財源内訳

国庫支出金 1億1,100万円

担 健康課0799-43-5218

《生活の安全安心の確保》

2

福祉見守り支援対策給付事業

パート労働者等の家庭で小学生以下の児童、高齢者及び障害者が自宅待機となり、世帯員が休職せざるを得ない状況において、介添え等の見守りを支援するため、給付金を支給します。

主な事業費

福祉見守り支援対策給付金 60万円

R4年度事業費 60万円

財源内訳

国庫支出金 60万円

担 福祉課0799-43-5216

3

保育所ほか子育て関連施設の感染拡大防止対策

市内子育て関連施設40カ所に感染対策用品等を整備します。また、私立保育施設等へ感染拡大防止対策費の補助を行います。

主な事業費

感染症対策物品等購入費 600万円

新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金 240万円

R4年度事業費 840万円

財源内訳

国庫支出金 760万円

県支出金 80万円

担 子育てゆめるん課0799-43-5219
体育青少年課0799-43-5234

4

「コロナに負けるな」ゆめるんベビー給付金事業

コロナ禍での出産や育児に対しての不安感を少しでも解消し、子どもの健やかな成長を応援するため、10万円を上限として給付金を支給します。

主な事業費

「コロナに負けるな」ゆめるんベビー給付金 2,300万円

R4年度事業費 2,300万円

財源内訳

国庫支出金 2,300万円

担 子育てゆめるん課0799-43-5219

5

小中学校の感染症対策、学習保障等の支援

各小中学校長の判断により、迅速な感染症対策が実施できるよう、必要な物品等の購入経費を措置します。

主な事業費

感染症対策物品等購入費等 1,101万円

R3年度事業費 1,101万円

(※3月補正予算)

財源内訳

国庫支出金 1,101万円

担 学校教育課0799-43-5231

6

スクール・サポート・スタッフの配置

新型コロナウイルス感染症対策として新たに発生した業務（児童生徒の健康管理、教室内、共用器具の消毒等）を補助・支援するスクール・サポート・スタッフを小中学校に配置します。

主な事業費

スクール・サポート・スタッフ報酬等 1,633万円

R4年度事業費 1,633万円**財源内訳**

国庫支出金 793万円

県支出金 840万円

担 学校教育課0799-43-5231

7

GIGAスクール構想事業

全小中学校において一人一台導入したタブレットを使った授業や家庭への持ち帰り学習、オンライン学級活動などを実施します。

主な事業費

情報端末運用管理等業務委託料 7,616万円

電子黒板借上料 1,656万円

R4年度事業費 9,274万円**財源内訳**

国庫支出金 6,841万円

学ぶ楽しさ日本一基金 2,433万円

担 教育総務課0799-43-5230

8

若者ふるさと応援便事業

コロナ禍の中で親元などを離れて島外で暮らす「がんばる若者」とつながりを持ち応援するため、ECサイトを通じて特産品を送ります。

主な事業費

ふるさと便配送業務委託料 1,300万円

R4年度事業費 1,300万円**財源内訳**

国庫支出金 1,300万円

担 ふるさと創生課0799-43-5205

9

フードドライブ事業

南あわじ市消費者協会・社会福祉協議会等と連携し、家庭等の食品ロスを減らして必要な人へつなぐことにより、食事に困って生活に不安を感じている方々を支援します。また、市民の取組みとして定着するよう周知を行います。

主な事業費

周知チラシ印刷費等 25万円

R4年度事業費 25万円**財源内訳**

国庫支出金 25万円

担 市民協働課0799-43-5244

10

みんなの食堂事業

生活困窮世帯やひとり親世帯などの方々に安価で栄養のある食事を提供する「みんなの食堂事業」に取り組む地域等を支援します。

主な事業費

みんなの食堂事業補助金 30万円

R4年度事業費 30万円**財源内訳**

国庫支出金 30万円

担 福祉課0799-43-5216

11

地域行事等再開応援事業

地域コミュニティを強める地域のお祭りやスポーツ大会等の交流事業、伝統文化活動などの地域行事等の再開に対して補助を実施します。

主な事業費

地域行事等再開応援事業補助金 2,100万円

R4年度事業費 2,100万円**財源内訳**

国庫支出金 2,100万円

担 市民協働課0799-43-5244

Ⅱ 社会経済基盤強化の取り組み

《事業者の活動支援》

12

中小企業者等企業力アップ促進事業

ポストコロナ時代に新たな事業展開や企業力アップにチャレンジし事業継続を図る事業者に対し、事業費の一部を補助します。

主な事業費

中小企業者等企業力アップ促進事業補助金 500万円

R4年度事業費 500万円

財源内訳

国庫支出金 500万円

担 商工観光課0799-43-5221

13

制度資金の利子補給等

県の中小企業融資制度を利用した場合、信用保証料及び利子を補給します。また、制度資金（美しい村づくり資金、豊かな海づくり資金）についても、同様に利子補給（無利子化）を行います。

主な事業費

中小企業融資制度信用保証料・利子補給金 409万円

美しい村づくり資金利子補給 60万円

豊かな海づくり資金利子補給 20万円

R4年度事業費 489万円

財源内訳

国庫支出金 489万円

担 商工観光課0799-43-5221

農林振興課0799-43-5225

水産振興課0799-43-5243

14

農畜水産物販売人材育成事業

市内の若手生産者に対して、勉強会や首都圏への視察研修を行うことにより、販路拡大やマーケティング力の向上を目指します。

主な事業費

農畜水産物販売人材育成事業委託料 100万円

講師謝礼金 100万円

R4年度事業費 300万円

財源内訳

国庫支出金 300万円

担 商工観光課0799-43-5221

《市内消費の喚起》

15

お買物券等市内消費喚起事業

商店街が実施する商品券事業のプレミアム分及び事務費の一部を支援します。

また、大規模店舗等が実施する消費喚起事業費の一部を支援します。

主な事業費

お買物券等消費喚起事業補助金 1億7,000万円

R4年度事業費 1億7,000万円

財源内訳

国庫支出金 9,000万円

県支出金 8,000万円

担 商工観光課0799-43-5221

《デジタル利用の推進》

16

高齢者等のデジタル利用推進

高齢者等のデジタル利用を促進するため、庁舎にスマホ相談窓口を設置（平日うち週1回地区公民館に出張）します。

主な事業費

高齢者等デジタル利用促進業務委託料 1,200万円

R4年度事業費 1,300万円

財源内訳

国庫支出金 1,300万円

担 広報情報課0799-43-5206

17

庁舎等感染症対策事業

総合窓口センターに混雑緩和のため、混雑状況を配信するシステムを導入します。また、市庁舎の感染症対策のための物品等を整備します。

主な事業費

総合窓口混雑状況配信システム導入委託料等 205万円
電算関連備品購入費 200万円
庁舎用各種感染症対策備品等購入費 238万円

R4年度事業費 1,060万円**財源内訳**

国庫支出金 1,060万円

担 総務課0799-43-5001
財務課0799-43-5210
広報情報課0799-43-5206
総合窓口センター0799-43-5212

Ⅲ 新たな価値観で生じた需要の取り込み**《地方回帰の推進》**

18

コワーキングスペース等利活用促進事業

市内のコワーキングスペース等に進出する市外企業の誘致を促進するため、市内の関係事業者で構成されたコンソーシアムに対して補助を行います。

主な事業費

コワーキングスペース等利活用促進事業補助金 300万円

R4年度事業費 300万円**財源内訳**

国庫支出金 300万円

担 商工観光課0799-43-5221

19

長期滞在型の観光支援

市内宿泊施設を利用したロングステイやワーケーションを推進するとともに、体験ツアーの造成と観光ガイドの養成に取り組みます。

主な事業費

観光ガイド養成講座講師派遣業務委託料 50万円
観光エキスパートコーディネーター報酬等 170万円

R4年度事業費 300万円**財源内訳**

国庫支出金 300万円

担 商工観光課0799-43-5221

20

シティプロモーション推進事業

市の認知拡大と地域イメージのブランド化を図るため、広報活動成果の評価・分析、本市の特産品である玉ねぎのブランド力の強化などに取り組みます。

主な事業費

地域活性化起業人派遣負担金 900万円
玉ねぎブランド力強化事業委託料 655万円
広報活動分析業務委託料 264万円

R4年度事業費 1,914万円**財源内訳**

市一般財源 915万円
国庫支出金 999万円

担 ふるさと創生課0799-43-5205
農林振興課0799-43-5223
広報情報課0799-43-5206

21

ECサイトの運営

市の特産物のPRと販路拡大を目的として、ECサイト「南あわじマルシェ」の運営を行います。

ふるさと納税特設サイトと連携し、返礼品と同じ品物を出品するなどにより、新たな寄附者やファンの獲得を図ります。

主な事業費

ECサイト商品配送業務委託料 300万円
ECサイト広告料 400万円

R4年度事業費 1,057万円**財源内訳**

国庫支出金 757万円
ECサイト販売収入 300万円

担 ふるさと創生課0799-43-5205

《移住定住施策の戦略的な推進》

22

起業支援及び空き家等活用支援事業

地域経済の活性化及び雇用の確保を図るため、事務所等開設費や起業後のランニングコストに加え、空き家や空き店舗の取得費用など、起業等に要する費用の一部を補助します。

主な事業費

起業支援及び空き家等活用支援事業補助金 1,900万円

R4年度事業費 1,900万円

財源内訳

国庫支出金 1,900万円

担 商工観光課0799-43-5221

23

空き家確保支援事業

急増する空き家利用ニーズに即座に対応できる空き家を、空き家バンクに登録した場合等に補助金を交付します。

主な事業費

空き家確保支援事業補助金 200万円

R4年度事業費 200万円

財源内訳

国庫支出金 200万円

担 ふるさと創生課0799-43-5205

24

奨学金返済支援事業

地域を支える若者の人材を確保するため、南あわじ市に定住し、奨学金等を返済しながら働く若者に対し、返済金の一部を補助します。

主な事業費

奨学金返済支援事業補助金 240万円

R4年度事業費 240万円

財源内訳

国庫支出金 240万円

担 ふるさと創生課0799-43-5205

25

介護・看護人材確保対策事業

介護・看護人材の安定的な確保を図るとともに移住・定住の促進を目的として、社会福祉法人等に就職する介護・看護職員に対して、就労一時金の支給及び家賃の補助を行います。

主な事業費

介護・看護職員等確保対策補助金 744万円

R4年度事業費 744万円

財源内訳

国庫支出金 744万円

担 福祉課0799-43-5216

26

保育士確保対策事業

保育士不足を解消し、待機児童数の抑制と子育て環境の充実を図るため、島外からの新規採用保育士へ就労支援一時金の支給や民間賃貸住宅等の借上げに要する経費の一部助成を行います。

主な事業費

移住保育士家賃補助金 430万円

移住保育士就労支援一時金 150万円

R4年度事業費 580万円

財源内訳

国庫支出金 580万円

担 子育てゆめるん課0799-43-5219

27

水産業就業体験事業

新規就業希望者や漁業体験希望者に対する体験漁業の支援を実施します。本取り組みにより、南あわじ市の漁業への関心を持っていただき、漁業の担い手の確保を図ります。

主な事業費

水産業就業体験事業補助金 200万円

R4年度事業費 200万円

財源内訳

国庫支出金 200万円

担 水産振興課0799-43-5243